

和歌山縣報

外 大正七年六月十八日

○縣令

○和歌山縣令第二五號

公有林野造林獎勵規則左ノ通相定ム

大正七年六月十八日

和歌山縣知事 池松時和

公有林野造林獎勵規則

第一條 市町村市町村組合又ハ町村組合ニシテ公有林野ニ造林ヲ行ヒ又ハ防火線ヲ造設スル者

ニハ本則ノ定ムル所ニ依リ獎勵金ヲ交付ス

但シ市町村ノ一部有財産ニ關スル事務ヲ共同處理スル爲設ケタル市町村組合又ハ町村組合ノ事業ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二條 獎勵金ヲ交付スヘキ造林ノ樹種ハ杉、スギ 扁柏、ヒノキ 黑松、クロマツ 赤松、アカマツ 樟、カエデ 櫻、サクラ 櫟、クヌシ 胡桃、クルミ 櫻栗、ササナラ

楡、ヤナギ 楊梅、ユナギ 赤楊、アカヤナギ 鹽膚木、シホキ 榲桲、カボチ 明石屋、アカシヤ トシ竹ノ種類ハ苦竹、マダケ 淡竹、ハチマダケ 烏竹トス

第三條 獎勵金ハ事業ノ難易經費ノ多寡成績ノ良否等ヲ參酌シ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ左ノ標準ニ依リ之ヲ交付ス

一、大字其ノ他ノ部落ノ所有タリシモノヲ明治四十三年四月以後新ニ市町村ノ所有ニ移シタル土地ニ造林ヲ爲シタル場合ハ其ノ經費ノ二分ノ一以內

二、市町村ノ所有ニ屬スル土地ニ造林ヲ爲シタル場合ハ其ノ經費ノ五分ノ二以內

三、縣郡市町村組合町村組合又ハ大字其ノ他ノ部落ノ所有ニ屬スル土地ニ造林ヲ爲シタル場合ハ其ノ經費ノ三分ノ一以內

四、防火線ヲ造設シタルトキハ其ノ經費ノ三分ノ一以內

第四條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ申請書(第一號様式)ニ左ノ書類ヲ添付シ其ノ事業施行ノ前年度六月三十日迄ニ知事ニ差出スヘシ

但シ造林計劃ヲ樹テ知事ノ認可ヲ受ケタル者ハ第一號及第二號ノ書類ヲ省クコトヲ得

一、施業地實測圖

(第二號様式)

二、造林計劃書

(第三、四號様式)

三、收支豫定書

第五條 前條ノ申請ニ對シ其ノ事業ヲ廢罷シ又ハ變更セムトスルトキハ申請書ニ町村會決議ノ月日ヲ附記シ知事ノ許可ヲ受クヘシ

前項ノ許可ヲ受ケスレテ之ヲ變更シタルトキハ獎勵金ヲ交付セサルコトアルヘシ

第六條 事業ヲ完了シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨知事ニ届出ツヘシ

第七條 獎勵金ハ事業成績検査ノ上之ヲ交付ス

第八條 事業ノ成績不良ニシテ造林又ハ防火ノ目的ヲ達スルコト能ハスト認メタルトキハ獎勵金ヲ交付セス

但シ此ノ場合ニ於テ更ニ事業ノ補足ヲ命シ之ヲ完了シタルトキハ獎勵金ヲ交付スルコトアルヘシ

第九條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ事業施行ノ年ヨリ五ケ年間引續キ毎年一回以上相當ノ手入ヲ爲スヘシ

第十條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル後ト雖左ノ場合ニ於テハ獎勵金ノ全部又ハ一部ヲ返還セシムルコトアルヘシ

- 一、申請書ニ虛偽ノ記載ヲ爲シ其ノ他不正ノ行爲アリタルコトヲ發見シタルトキ
- 二、本則ノ規定ニ違背シタルトキ

第十一條 本則ニ依リ知事ニ差出スヘキ書類ハ郡市役所ヲ經由スヘシ

附 則

第十二條 大正三年七月縣令第二十八號ニ依リ現ニ申請書ヲ提出シタル者ハ本則ニ依リ申請シタルモノト看做ス

第十三條 本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正三年七月縣令第二十八號公有林野造林獎勵規則ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

(第一號様式) 公有林野造林獎勵金下付申請

施 業 地

何郡何村大字何字何山林(原野)何番

人 面 積

何町何反何畝歩(無立木地又ハ伐採跡地)(別紙實測圖ノ通)

大正七年六月十八日

三城鎮國書院

防 火 線			天 然 造 林			工 造 林			
時 間	種 別 及 延 長	固 定	施 業 期 間	經 費	施 業 面 積	事 業 種 類	施 業 期 間	經 費	本 樹 種 及 數
設 置 費	坪 數	施 業 期 間	設 置 費	坪 數	延 種 別 及 延 長	溝 延 長 何 間 幅 何 間 (土 堤 延 長 何 間 幅 何 間 高 何 間)	總 坪 數 何 千 何 百 坪	何 百 何 十 圓 但 一 坪 二 付 何 程	何 百 何 十 圓 但 一 坪 二 付 何 程
何 百 何 十 圓 但 一 坪 二 付 何 程	總 坪 數 何 千 何 百 坪	柴 草 刈 拂 延 長 何 間 幅 何 間 (表 土 剝 起 延 長 何 間 幅 何 間)	大 正 何 年 何 月 何 日 着 手 何 年 何 月 何 日 終 了	何 百 何 十 圓 但 一 坪 二 付 何 程	何 百 何 十 圓 但 一 坪 二 付 何 程	杉 何 本 扁 柏 何 本 計 何 本	金 何 百 何 十 圓 但 一 町 步 二 付 金 何 程	大 正 何 年 何 月 何 日 着 手 何 年 何 月 何 日 終 了	下 種 ナ 容 易 ナ ラ シ ム ル 爲 雜 草 荆 棘 ナ 刈 拂 (同 上 地 表 堀 起) (已 生 椎 樹 保 育 ナ 目 的 ト ス ル 雜 草 荆 棘 ノ 刈 拂)

施業期間

大正何年何月何日着手何年何月何日終了

右ハ本村(町)(組合)ノ所有地ニ候處(從來何郡何村大字何々所有地ニ候處大正何年何月何日其所有ヲ本村(町)ニ移シ)(何縣何郡何村大字何々所有地ニ候處別紙契約書ノ通り本村ニ於テ地上權ヲ設定シ)今回前記ノ事業實行可致村(町)會ノ決議ヲ經候間相當獎勵金下付相成度大正七年縣令第二十五號ニ依リ申請候也

年 月 日

何々村(町)長

何 某 印

知 事 宛

注意

一、申請書ハ施業地毎ニ作製スヘシ
二、第二號乃至第四號書式ヲ省クモノハ何年何月何日認可ノ造林計劃ニ基キテ施行スルモノナル旨附記スヘシ

(第二號様式)

何郡何村大字何字何山林(原野)何番(内)

造林面積

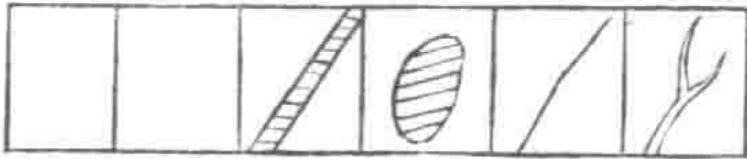
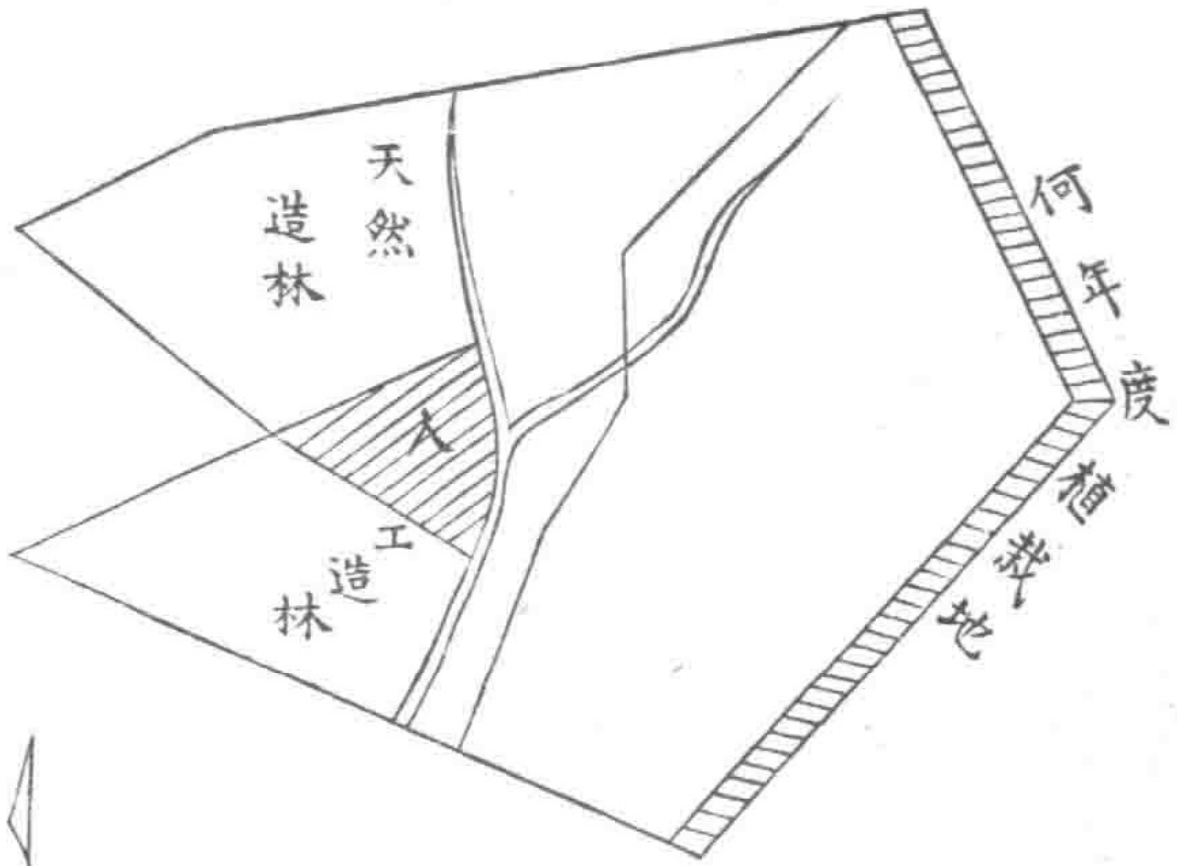
人工 何町何反歩

天然 何町何反歩

施業實測圖

何百分子一

何郡市町村大字何某所



天然造林(綠色)
無立木地(黃色)
防火線
伐採跡地
道路(朱色)
河川(藍色)

(第三號樣式)

造林計劃書

所在地	所有者	全 面 積	將 來 施
何縣何郡市町村大字地目地番(數筆ニ亘ル場合ハ各地番ヲ列記スヘシ)	何郡何村(市町)(大字)有	臺帳 一五三 ^町 二二二五 除地(池沼岩石)二、八五一〇 實測(又ハ見込)二五四、八五一〇 内譯 植栽地二〇〇、〇〇〇 既植地 五〇、〇〇〇 將來豫定 一五〇、〇〇〇 天然更新地 五二、〇〇〇	造林樹種 杉(扁柏)(何々) 單純(又ハ混淆) 完了年限 大正何年度ヨリ毎年約何十町步ツ、十五ケ年間植栽シ全部造林ヲ了ル 造林順序 現ニ無立木タル何ノ部分ヨリ着手シ何方位ニ向テ順次造林ノ見込又 現在ノ何樹ハ除々ニ伐採シテ次年ノ造林地ニ充ツ、別紙豫定圖ノ通 補植及手入 植栽ノ年ヨリ何ケ年間何回手入下刈ヲ行ヒ又枯損ニ對シテハ翌年以 後何年間補植ヲ行フ 伐採 新植樹ノ主伐々期ハ何年(ニ樹種以上ニシテ各伐期ノ異ニスルモノハ 別記ニ記載ノコト)トシ間伐ハ何年目ヨリ凡ソ何回之ヲ行フ見込 但シ伐採ハ總テ輪伐法ニ依ルモノトス

大正七年六月十八日

第三種郵便物認可

業 法

右ノ通

年 月 日

何村(町)長

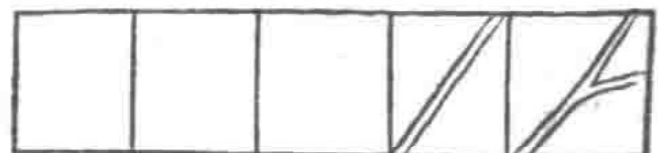
何 某 印

圖 附 書 劃 計 林 造

(込見ハ又測實)圖 定 豫 林 造

步 畝 何 反 何 町 何 積 面 全

(一ノ分何)



耕 地 (黃色)
無 立 木 地 (無色)
立 木 地 (淡綠色)
道 路 (朱色)
河 川 (藍色)

○和歌山縣令第二六號

大正三年七月縣令第二十七號荒廢地復舊費補助規程中左ノ通改正シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正七年六月十八日

和歌山縣知事 池松時和

第二條第二號中「地盤保護植樹ニアリテハ」ノ下「一町歩ニ付十六畝以內ニシテ」ノ十三字ヲ削ル

大正七年六月十八日印刷
大正七年六月十八日發行
每月六圓日金曜日發行

和歌山縣知事官房

印
和歌山市四番丁壹番地
發行所 和歌山市四番丁壹番地
和歌山日々新聞社印刷部